

平成30年度 株式会社八戸急行 運輸安全マネジメント

平成30年度（H30.4.1～H31.3.31）

「交通事故の低減と労働災害ゼロの連続記録を作る」

我が社の事故防止のための安全方針

- 1.安全の確保が運送事業の基本であり、最重要課題であることを認識し、全社員が同じ認識の基、徹底に努める。
- 2.安全の確保に大切な基本動作の実行、確認の励行及び連絡の徹底に努める。
- 3.運輸安全マネジメントに基づき、計画・実施・チェック・改善のサイクルを実施し、絶えず輸送の安全性の向上に努める。

社内への周知方法

- 1.休憩室の掲示板への掲示により閲覧する。
- 2.運行前に指示書による指示とその日の交通状況等、随時指示をする。
- 3.安全会議、社内教育で周知する。

安全方針に基づく目標

- 1.労働災害の撲滅
- 2.バック事故前年度比30%減

目標達成の為に計画

- 1.車内外の整理整頓、清掃と日常点検の強化を図る。
- 2.バックカメラ等の運転支援装置を備える。
- 3.事故惹起者に対して安全再教育実施と事故の水平展開をする。

我が社における安全に関する情報交換方法

- 1.安全会議で日常運行の問題点、事故事例（ヒヤリ・ハット）等で全従業員で解決方法を学ぶ。
（問題に対して、積極的に取組む姿勢を作り、安全に対して意識向上を図る。）
- 2.各営業所との情報を交換し、目標に対して共に取組む。

わが社の安全に関する目標達成状況

平成29年度	目標	結果	
	労働災害の撲滅	休業4日以上労災が2件発生した。	目標未達成
	バック事故前年度比30%減	減少したものの20%の減少率に留まった。	目標未達成
	事故全体比30%減	減少したものの9%の減少率に留まった。	目標未達成

わが社の自動車事故報告規則第2条に規定する事故

平成29年度	転覆0件	転落0件	衝突0件	人身0件	合計0件
--------	------	------	------	------	------

我が社の安全に関する反省事項

- 1.休業4日以上労災が2件発生した。
- 2.安全確保のための確認不足による事故が多発した。
- 3.甚大な事故が2件発生した。

反省事項に対する改善方法

- 1.過去の同月事故を教訓とした指導、教育をする。
- 2.ヒヤリハットの情報収集をし安全対策をする。
- 3.事故惹起者に対する安全教育の実施をする。

株式会社八戸急行 本社 代表取締役 北上幸康